

第 380 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 30 年 3 月 9 日（金） 13 時 00 分～16 時 00 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 委員会運営について（非公開）
- (2) 実務対応報告「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」【公表議決】
- (3) 実務対応報告「実務対応報告第 34 号の適用時期に関する当面の取扱い」【公表議決】
- (4) 収益認識会計基準に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応
- (5) 実務対応報告第 18 号の見直しに関する検討
- (6) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示（金融商品）の検討

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 委員会運営について（非公開）

岩間財務会計基準機構代表理事常務及び安井常勤委員より、委員会運営について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、翌事業年度の事業計画案及び収支予算案を理事会に提出することが承認された。

- (2) 実務対応報告「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」【公表議決】

小賀坂副委員長及び西田ディレクターより、実務対応報告「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

- (3) 実務対応報告「実務対応報告第 34 号の適用時期に関する当面の取扱い」【公表議決】

小賀坂副委員長及び西田ディレクターより、実務対応報告「実務対応報告第 34 号の適用時期に関する当面の取扱い」について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、委員 13 名の賛成（反対 1 名）により、公表することが承認された。

- (4) 収益認識会計基準に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、企業会計基準公開草案第 61 号「収益認識に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、第 92 回収益認識専門委員会（平成 30 年 2 月 27 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば次回の委員会において、「収益認識に関する会計基準」等の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

- (5) 実務対応報告第 18 号の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び三宮専門研究員より、実務対応報告第 18 号「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」等の修正項目の見直しを反映した文案について説明がなされ、第 116 回実務対応専門委員会（平成 30 年 3 月 7 日開催）における検討状況も

踏まえ、審議が行われた。

(6) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示（金融商品）の検討

小野委員長及び川西ディレクターより、公正価値測定に関するガイダンス及び開示（金融商品）に関して、財務諸表作成者及び財務諸表利用者に対するアウトリーチ等の追加的な作業を踏まえた国際的な会計基準と整合性を図ることに対する今後の進め方について説明がなされ、第 123 回金融商品専門委員会（平成 30 年 2 月 2 日開催）及び第 124 回金融商品専門委員会（平成 30 年 2 月 26 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上